

公表 事業所における自己評価結果

| 事業所名     |              | ハビネス                                                                                                                                     |                                                         | 公表日 |                                                                                            | 令和 7年 5月 30日                                                    |                         |
|----------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|-------------------------|
|          |              | チェック項目                                                                                                                                   |                                                         | はい  | いいえ                                                                                        | 工夫している点                                                         | 課題や改善すべき点               |
| 環境・体制整備  | 1            | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                             | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 | 子どもたちの安全面に配慮しながら運営している。 |
|          | 2            | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。                                                                                                          |                                                         | 5   | 求人について本社とやり取り行なっている。                                                                       | 職員配置等は満たしているが、子どもたち一人ひとりの療育のために今後も継続して求人募集など人数確保に努める。           |                         |
|          | 3            | 生活空間は、こどもにわかりやすい構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、療育の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                    | 5                                                       |     | 生活空間をバリアフリー化したり、玩具などを収納する棚に視覚的に分かりやすくするための工夫を行なっている。                                       | より視覚的に分かりやすくするための工夫を行なっていく。                                     |                         |
|          | 4            | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                    | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 5            | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                               | 5                                                       |     | 個別活動や学習に取り組めるような個別の部屋を設けている。                                                               |                                                                 |                         |
| 業務改善     | 6            | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。                                                                                          | 5                                                       |     | 始業前と終業後に毎日ミーティングで振り返りを行なっている。                                                              | より良い療育が出来るようこれからも日々振り返りを行なっていく。                                 |                         |
|          | 7            | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                     | 5                                                       |     | 保護者からいただいた意見へ真摯に受け止め、業務改善に努めている。                                                           | 今後も継続して業務改善に努めていく。                                              |                         |
|          | 8            | 職員の意見を尊重する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                    | 5                                                       |     | 毎日ミーティングを行い、業務改善に努めている。                                                                    | 今後も継続して業務改善に努めていく。                                              |                         |
|          | 9            | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                         | 2                                                       | 3   | 外部講師を招いて業務改善を行なっている。                                                                       | 今後も定期的に外部講師を招いて業務改善に努めていく。                                      |                         |
|          | 10           | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                         | 5                                                       |     | 定期的に事業所内研修や外部講師を招いて研修を行い、資質向上に努めている。                                                       | 今後も職員全員が研修に参加し、資質向上を心がけている。                                     |                         |
| 適切な支援の提供 | 11           | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                  | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 12           | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。                                                                       | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 13           | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの療育の利益を考慮した検討が行われているか。                                                         | 5                                                       |     | 支援会議で情報共有・共通理解を図り、検討している。                                                                  | 今後もこどもと保護者のニーズに寄り添った支援体制や計画書の作成を行なっていく。                         |                         |
|          | 14           | 児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                      | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 15           | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                      | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 16           | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5                                                       |     |                                                                                            | 今後も計画した子ども一人ひとりの支援内容に沿った療育を進めていく。                               |                         |
|          | 17           | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                   | 5                                                       |     | チームで活動内容や活動の流れ、役割分担など立案している。                                                               |                                                                 |                         |
|          | 18           | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                 | 5                                                       |     | 季節や文化を織り交ぜながら活動プログラムが固定化しないよう努めている。                                                        |                                                                 |                         |
|          | 19           | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。                                                                                     | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 20           | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                                                                          | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 21           | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                                                                   | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 22           | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                                                                                   | 5                                                       |     | 日々の記録を基に検証・改善に努めている。                                                                       |                                                                 |                         |
|          | 23           | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の発注しの必要性を判断し、適切な発注しを行っているか。                                                                                        | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 関係機関や保護者との連携 | 24                                                                                                                                       | 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。 | 5   |                                                                                            |                                                                 |                         |
| 25       |              | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                                                               | 3                                                       | 2   | 保護者からかかりつけ医などの情報を頂き、情報提供を行っている。                                                            | 今後は地域の保健、協力医療機関などから情報を頂きながら更にサポート体制を構築していく。                     |                         |
| 26       |              | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                               | 5                                                       |     | 保育所やこども園での様子や困り感などの情報を共有したり、児童に必要な支援や課題解決に向けたサポート体制など相互理解を図っている。                           |                                                                 |                         |
| 27       |              | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                                                                   | 5                                                       |     | 保護者や相談員、クラス担任、訪問支援員と一緒に情報共有し、相互理解に努めている。                                                   |                                                                 |                         |
| 28       |              | (28～30は、センターのみ回答)<br>-----<br>地域の他の児童発達支援センターや障害児発達支援事業所等と連携を図り、地域全体の療育の向上に資する取組等を行っているか。                                                |                                                         |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
| 29       |              | 療育の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。                                                                                      |                                                         |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
| 30       |              | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。                                                                                                |                                                         |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
| 31       |              | (31は、事業所のみ回答)<br>-----<br>地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                                           |                                                         | 5   |                                                                                            | 児童発達支援センターから専門的な助言などを頂く機会を設けている。                                |                         |
| 32       |              | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。                                                                                              |                                                         | 5   | 地域の公民館などで活動を行なっている。                                                                        | 地域の保育所やこども園、幼稚園、放課後児童クラブ、放課後等デイサービスと一緒に活動・交流する機会がいたため、今後計画していく。 |                         |
| 33       |              | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                                                                         | 5                                                       |     | LINEや連絡帳や直接連絡を行い、児童の状況報告や課題についての情報共有を行っています。                                               |                                                                 |                         |
| 34       |              | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                                                             | 5                                                       |     | 毎年定期的に講師を招いて保護者向けの研修会を実施している。                                                              | 今後も保護者向けの研修会の実施に取り組んでいく。                                        |                         |
| 35       |              | 運営規程、支援プログラム、利用費負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                                                                     | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
| 36       |              | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの療育の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。                                                          | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
| 37       |              | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。                                                                                       | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
| 保護者への説明等 | 38           | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。                                                                                       | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 39           | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。                                               | 5                                                       |     | 毎年定期的に講師を招いて保護者向けの研修会や交流会を実施し、保護者同士の情報共有を行なっている。                                           | 今後も継続して保護者向けの研修を実施しながら、保護者会の開催などへ取り組んでいくよう努めていく。                |                         |
|          | 40           | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                                                             | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 41           | 定期的に連絡等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、送付履歴や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                                                                 | 5                                                       |     | 毎月お便りを保護者へ配布している。また、事業所のHPにブログを掲載し、児童の活動の様子などを掲載して発信を行なっている。                               |                                                                 |                         |
|          | 42           | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                                                                      | 5                                                       |     | 保護者から頂いた情報は保護している鍵付きのロッカーへ厳重に保管している。                                                       |                                                                 |                         |
|          | 43           | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                                                                    | 5                                                       |     |                                                                                            |                                                                 |                         |
|          | 44           | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                                                                    |                                                         | 5   |                                                                                            | 地域交流の一環として、今後検討していく。                                            |                         |
|          | 45           | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。                                                           | 3                                                       | 2   | マニュアルを策定、それを基に訓練を行なっている。また、訓練を通して改善点や改善点を話し合い、更新を行なっている。                                   | 訓練の内容について今後精査したり、様々な状況を想定した訓練の実施に努めていく。                         |                         |
|          | 46           | 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                                                                | 5                                                       |     | BCPを策定し、見直しを行なっている。また、備品等の管理やその他必要な訓練も行なっている。                                              |                                                                 |                         |
|          | 47           | 事前に、臨床や予防研修、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                                                                      | 5                                                       |     | 療育が必要な児童の保護者へ療育の情報を伝え合いにしている。また、てんかん発作のある児童に関して保護者へその療育体制等の情報やてんかん発作の起きた際の対応方法などの助言を行っている。 |                                                                 |                         |
|          | 48           | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                                                                   | 5                                                       |     | 保護者から事前にアレルギーに関する情報を頂き、対応の必要な対応も取っている。また、食の提供を安全に実施し対応したり、一食断などで見入るなどしている。                 |                                                                 |                         |
|          | 49           | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じると、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                                                                             | 5                                                       |     | 安全計画を基に安全管理に努めている。また、研修を通して職員間で話し合いを行ったりその改善に努めている。                                        |                                                                 |                         |
|          | 50           | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                                                                | 5                                                       |     | 毎日のミーティングで状況や再発防止に向けた話し合いを行い、話し合った内容を記録・保管している。                                            |                                                                 |                         |
|          | 51           | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                                                                  | 5                                                       |     | 毎日のミーティングで状況や再発防止に向けた話し合いを行い、話し合った内容を記録・保管している。                                            |                                                                 |                         |
| 非常時等の対応  | 52           | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                                                                     | 3                                                       | 2   | 会社内に設置している、虐待防止委員会が中心となって研修を行っている。                                                         | 事業所に設置したマニュアルへの周知徹底を進めていく。                                      |                         |
|          | 53           | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。                                                             | 4                                                       | 1   | 身体拘束について保護者へ事前に説明し、同意書を取り付けている。また、その結果を基に児童発達支援計画を作成している。                                  |                                                                 |                         |